

新潟工業高等学校の保護者と現場見学会及び意見交換会を実施

平成27年10月31日(土)、「産(新潟県建設業協会、建設コンサルタンツ協会北陸支部、新潟県測量設計業協会)」・「学(新潟工業高等学校)」・「官」の3者が連携し、新潟工業高等学校土木科の保護者10名を対象に現場見学会&意見交換会を実施しました。意見交換会には、同校のOBの方々をパネラーとして迎え、建設界への就職した経緯などお話を頂きました。参加した保護者の方からは、「建設業はこれから有望な業種なのか」、「安定して仕事があるのか」など、**建設業界の将来性についての質問**がありました。

終了後のアンケートでは、建設界への理解が深まったという回答を得ることができました。

現場見学会



○阿賀野川河川事務所
六郷堤防浸透対策工事



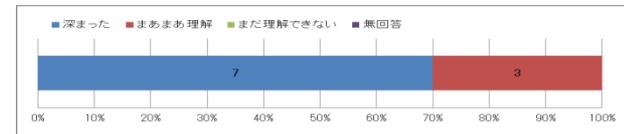
○ネクスコ東日本
磐越自動車道 吉津トンネル工事

○現場見学会での感想

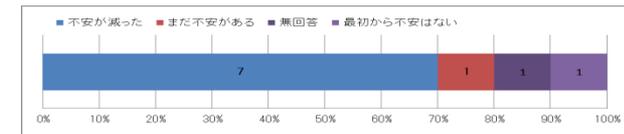
- 普段見ることのできない現場を見学できて良かった
- 現場が整然としているのが印象に残った
- 土木についての仕事に理解を深めることができた
- 見学したことを、どのように子どもに伝えるかが大変だと思った

アンケート(保護者10名)

(1) 本日の会に参加されて、建設界に関する理解が深まりましたか。



(2) 本日の会に参加されて、お子様を建設界に入職させることについて



アンケート結果では、7割の方が建設界に関する「理解が深まった」と回答し、また建設界に入職させることについて7割の方が「不安が減った」との回答を頂き、建設界への理解を深めていただくことができました。

意見交換会



意見交換会の状況

○意見交換会での主な発言

- 建設業はこれから有望な業種なのか、安定して仕事があるのか
- 高卒の採用はあるのか
- 在学中に取得しておく資格あるか
- 高卒で就職した方がいいのか、大卒で就職した方がいいのか
- 公務員の選択肢が増えた